

大学入試センター研究業績 (1997年4月～1998年3月)

A) 研究論文・総説・報告書

- 荒井克弘, 「大学と高校の連続と断絶－リメディアル教育調査から」『高等教育研究叢書45, 大学教育と高校教育－その連続と断絶』広島大学・大学教育研究センター, 43-55, 1997
- 荒井克弘, (文献紹介) ハワードP.チュダコフ『年齢意識の社会学』法政大学出版部, 1994, 『学習評価研究』, No.29, 82-85, 1997. 3
- 荒井克弘, (書評) Boyer/Altback, Profession: An International Perspective, 有本章・江原武一訳 『大学教授職の国際比較』, 『IDE現代の高等教育』, No.387, 60-61, 1997. 5
- 荒井克弘, (書評) 2010年大学改革研究会『大学改革 2010年の挑戦』『教育社会学研究』第60集, 153-155, 1997. 6
- 荒井克弘, 「戦後日本の大学入試」, 『入試研究の基礎知識』, 大学入試センター研究開発部, 42-54, 1997. 6
- 荒井克弘, 「新しい学生層とリメディアル教育」, 『平成8年度大学ガイダンスセミナー報告書』, 大学入試センター, 29-39, 1997. 7
- 荒井克弘, 「“Schools in Japan”と日本の教育」学習評価研究所編『教育の挑戦－個性ある日本の学校』, みくに出版, 10-25, 1997. 8
- 荒井克弘, (文献紹介) 佐伯胖「コンピュータと教育」岩波新書, 1986, 佐伯胖「コンピュータと教育」岩波新書, 1997, D.A.ノーマン／佐伯胖監訳「人を賢くする道具」新曜社, 1997『学習評価研究』, No.31, 80-84, 1997. 9
- 荒井克弘, 「ポスト大衆化段階と新設私立大学」有本章編『ポスト大衆化段階の大学組織変容に関する比較研究』広島大学・大学教育研究センター, 20-27, 1997. 10
- 荒井克弘, 「これからの大学入試」文部省『大学と学生』第389号, 14-19, 1997. 11
- 荒井克弘, (文献紹介) 田中義郎編著『ブレップ・スクール』みくに出版, 1997, 学習評価研究所編『教育への挑戦』みくに出版, 1997, 『学習評価研究』, No.32, 82-86, 1997. 12

- 荒井克弘・矢野眞和, 「入学者選抜システムの在り方」国大協第2常置委員会入試将来ビジョン検討小委員会『大学入学者選抜の改善に向けて』, 9-15, 1998.3
- 荒井克弘, 「高校の発言をめぐって」倉内史郎『専門学校における教育改善と18歳人口急減期への対応に関する調査研究』科学研究費補助金研究成果報告書, 153-154, 1998.3
- 岩坪秀一, 大正時代の専門学校入学試験問題「数学」について, 国際学術研究「日中両国における教育・入試と経済発展」(代表者中島直忠桜美林大学教授)日中共同研究会, 1-6, 1998.1
- 岩坪秀一, 大学入試センターはどのような役割を果たしてきたか, 吉田辰雄編著『どうする入試改革, 21世紀に向けた入試研究の動向』(週刊教育資料, No.476, 26-27, 平成8年3月18日号からの転載), 文化書房博文社, 165-168, 1998.3
- 岩坪秀一, 大学入試センター試験の在り方とその利活用の現状と課題, 「大学入学者選抜の改善に向けて」第2章1, 国立大学協会第2常置委員会入試将来ビジョン検討小委員会, 21-29, 1998.3
- 吉崎一人・内田照久, 幼児における言語音声の情緒的音韻情報ならびに音韻情報の認知の脳半球優位性, 教育心理学研究, 45, 158-165, 1997
- 小野 博他, 帰国生の大学入試と大学生活, WINDS, 21-25, 1997
- 小野 博他, 外国人子女教育資料・教材総覧, 1-300, 1998
- 小野 博他, 子どものための6ヶ国語絵単語帳, 1-208, 1998
- 小野 博他, マルチメディア日本語教材に関する調査研究報告書, 日本語教育学会, 1-122, 1998
- 菊地賢一, 大学入試センター研究開発部LANの構築とインターネット接続, 大学入試センター研究紀要, No.27, 35-46, 1997
- 菊地賢一, 入れ替わり率の性質について, 大学入試フォーラム, No.20, 17-22, 1997
- 佐藤広志, 大学における研究機能の現状－分析の枠組みと課題－, 有本章編『ポスト大衆化段階の大学組織変容に関する比較研究』, (高等教育研究叢書46, 広島大学・大学教育研究センター), 60-71, 1997. 10
- 佐藤広志, 高等教育大衆化の実相－社会階層的な視点から－, 岩本健良編, 『1995年SSM調査シリーズ9教育機会の構造』, (科学研究費補助金 特別

- 推進研究 (1)「現代日本の社会階層に関する全国調査研究」研究成果報告書), 33-46, 1998.3
- 椎名久美子・柳井晴夫・松岡雄治・西園昌久・佐藤淑子, 福岡大学医学部における入試データの分析, 大学入試センター研究紀要, No.27, 19-33, 1997
- 椎名久美子・鈴木賢次郎, メンタル・ローテーション・テストの問題解決過程に関する考察—ペーパーテストの誤答分析を通して—, 図学研究, No.78, 3-10, 1997
- Shiina, K., Saito, T., Suzuki, K., Analysis of Problem Solving Process of a Mental Rotations Test Performance in Shepard-Metzler Tasks, Journal for Geometry and Graphics, vol. 1, 185-193, 1997
- 椎名久美子, 平成8年度総合試験モニター調査の分析 (テスト1・テスト2), 平成8~10年度「大学の各専門分野への適性の評価を目的とする総合試験のあり方に関する共同研究」中間報告書「総合試験に関する研究会発表論文内容のまとめ」, 81-90, 1998.3
- 清水留三郎・菊地賢一, 入学者選抜における試験の効果の評価—合否入替り率を中心に—, (第4報), 大学入試研究ジャーナル, 1-5, 1998
- 鈴木規夫, 論述式試験 (テスト3) の分析, 「総合試験における研究会発表論文内容のまとめ」, 「大学の各専門分野への適性の評価に関する共同研究」の中間報告, 91-101, 1998
- 平直樹, 平成8年度総合試験モニター調査アンケートデータの分析, 大学入試センター研究開発部編, 総合試験に関する研究会発表論文内容のまとめ (平成8~10年度「大学の各専門分野への適性の評価を目的とする総合試験のあり方に関する共同研究」中間報告書, 103-108, 1998.3
- 平直樹, 多次元アルファ係数を用いた作文評価構造抽出の試み, 教育心理学研究, 第46巻, 31-40, 1998.3
- 平直樹, アメリカ・イリノイ州の教育評価テストについて, '97大学入試フォーラム, No.20, 73-80, 1997.6
- 越田 豊・平直樹・池田輝政・岩坪秀一, 国際バカロレア資格とその生物学の試験問題例, 生物教育, 第37巻, 26-34, 1997
- 山崎瑞紀・平直樹・中村俊哉・横山 剛, アジア系留学生の対日態度及び対異文化態度形成におけるエスニシティの役割, 教育心理学研究, 第45巻, 119-128, 1997.6

- 植田規史・内海 爽・平直樹, 愛媛大学医学部における小論文入試への取り組みとその成果について (抄録), '97大学入試フォーラム, No.20, 91-93, 1997.6
- 平直樹, オーストラリア (クイーンズランド州) の入試改革, 吉田辰雄編著, どうする入試改革 21世紀に向けた入試研究の動向 (週刊教育資料, No.496, pp.38-40からの転載), 文化書房博文社, 229-232, 1998.3
- Taira, N., Scott, H.S., & Kasai, M., Providing diagnostic information for understanding students learning processes, Program and Abstracts: 20th Annual Language Testing Research Colloquium, Theme: Interrelationships Between Language Pedagogy and Language Testing, p.53, Monterey, California, USA, March 1998
- 林 篤裕, パソコン統計解析ハンドブックとそのプログラム開発経緯, 統計数理, 第45巻, 第1号, 69-78, 1997
- 林 篤裕, 合否入替り率, 入試研究の基礎知識, 第3章 35-41, 平成9年度国立大学入学者選抜研究連絡協議会セミナー, 東京, 1997.6
- Hayashi, A. & Baba, Y. An Analysis of University Entrance Examination Data by using Neural Network Models, The Proceedings of the Ninth Korea and Japan Joint Conference of Statistics, 80-85, 1997
- 林 篤裕・馬場康維, ニューラルネットワークによる非線形回帰分析—入試データを対象にして—, 多変量データ解析の利用による大学入試データ解析システムの開発 (科学研究費補助金研究成果報告書), 407-410, 東京, 1998.3
- 藤芳 衛, 集団応答曲線による視覚障害受験生に対する試験時間延長量の推定法, 大学入試センター研究紀要, No.27, 1-18, 1997
- 藤芳 衛, 解答過程の分析による障害受験生に対する試験時間延長量の推定理論の吟味, 平成9年度科学研究費補助金基盤研究 (C) (2), 研究成果報告書, 1998
- 藤芳 衛, 視覚障害者のための情報処理技術の研究動向 (視覚障害情報処理技術 (1997年)), 視覚障害, No.154, 39-49, 1998
- 前川真一, 得点調整について, 国立大学入学者選抜研究連絡協議会, 国立大学入学者選抜研究連絡協議会セミナー資料, 入試研究の基礎知識 (第2章), 1997

- 前川眞一，多次元尺度法，繁榊算男編，心理測定法98（第11章），放送大学教育振興会，1998
- 前川眞一，項目反応理論，繁榊算男編，心理測定法98（第14章），放送大学教育振興会，1998
- 前川眞一・菊地賢一，Tuckerの等化法をめぐって，多変量データ解析の利用による大学入試データ解析システムの開発，平成7-9年度科学研究費補助金基盤研究（A）研究成果報告書，研究代表者 柳井晴夫，411-416，1998
- 林部英雄・菱沼あい・李 美静・前川眞一・内田照久，韓国語語彙能力テストの開発，横浜国立大学教育学部紀要，No.37，190-199，1997
- 柳井晴夫・鈴木規夫，平成6，7，8年の合否入れ替わり率の分析，大学入試研究ジャーナル，第8号，7-14，1997
- 喜岡恵子・柳井晴夫，重回帰分析における偏回帰係数と標準偏回帰係数をめぐって，人事試験研究，163，13-20，1997.7
- 柳井晴夫，大学入試センター研究開発部の活動について，大学入試フォーラム，No.20，110-117，1997.12
- 柳井晴夫，大学入試データ解析の現状と展望，柳井晴夫（編），平成7-9年度科学研究費研究成果報告書「多変量データ解析の利用による大学入試データ解析システムの開発」，467-486，1998.3
- 柳井晴夫，アメリカ（オレゴン州）の入試改革，吉田辰雄編（1998），21世紀に向けた入試改革の動向，225-228，文化書房博文社，1998.3
- 柳井晴夫・鈴木規夫，平成6，7，8年度の合否入替わり率の分析，大学入試研究ジャーナル，No.8，7-14，1998.3
- Yanai, H., Generalized canonical correlation analysis with linear constraint, Hayashi et al. (ed), Data Science, Classification and Related Methods, Springer-Verlag, 539-546, 1998.1
- Nurhonen, M., Puntanen, S., Styan, G.P.H., Yanai, H., Simplified matrix proofs related to the deletion of an observation in general linear model, P. Mukerjee (ed), Frontiers in Probability and Statistics, Naros Publishing House, New Delhi, 267-275, 1998.1
- 山田文康・山村 滋，大学入試制度変更の影響の分析－北海道大学法学部を事例として－，日本教育工学会『日本教育工学雑誌』，第21巻1号，37-45，1997
- 山村 滋，イギリスにおける各地方教育当局の中等学校進学制度の分析－学校

- 選択の自由化政策下での全国的把握と制度設定の理念－，日本教育行政学会，『日本教育行政学会年報』，第23号，147-159，1997
- 山村 滋，外国の大学入学者選抜制度とアドミッション・オフィス，国立大学協会，第2常置委員会，入試将来ビジョン検討小委員会『大学入学者選抜の改善に向けて』，66-77，1998.3
- 山村 滋・平 直樹，オーストラリア・クイーンズランド州の高校成績を利用した大学入学者選抜制度，国立大学入学者選抜研究連絡協議会，『大学入試研究ジャーナル』，第8号，35-40，1998
- B) 学会・研究会発表
- 荒井克弘，各省庁の人材養成機関の実態について，専門学校制度研究会，於アールカディア市ヶ谷，1997.5.26
- 荒井克弘，戦後科学技術とマンパワー，都立科学技術大学特別講義，於都立科学技術大学，1997.7.1
- 荒井克弘，大学入試と高校の学習，於宮城県立第一女子高等学校，1997.7.17
- 荒井克弘，大学のリメディアル教育，理工系セミナー，於滋賀県・黒谷研修所，1997.8.7
- 荒井克弘，教育政策の課題，玉川大学文学部教育学科特別講義，於玉川大学，1997.8.19
- 荒井克弘，戦後高等教育の展開と今後の動向，日中協同セミナー，於北京，1997.8.23
- 荒井克弘，大学教育改革とリメディアル教育，第3回大学進学指導大会，於都立上野高校，1997.10.25
- 荒井克弘，大学における理工学教育と高校教育とのインターフェイス，日本大学理工学部教授会，於日本大学駿河台校舎，1997.11.6
- 荒井克弘，高等教育制度と問題点－日本について，日中共同研究セミナー，於三田NKビル，1998.1.31
- 荒井克弘，「大学入学後の教育：入学者・入学方法の多様化が教育にもたらすもの」，国大協第2常置委員会入試将来ビジョン検討小委員会『大学入学者選抜の改善に向けて』，58-65，1998.3
- 荒井克弘，大学入試のユニバーサル化，「高等教育のユニバーサル化」研究会，於愛知学院大学，1998.3.8

- 村山留美子・内山巖雄・高嶋のぞみ・武長智子・田島立子・森延律子・山崎みく・広瀬弘忠・中畝菜穂子・石塚智一・土田昭司, 環境リスク認知に関する調査研究1, リスク研究学会, 1997. 11
- 広瀬弘忠・高嶋のぞみ・武長智子・田島立子・森延律子・山崎みく・内山巖雄・村山留美子・石塚智一・土田昭司・中畝菜穂子, 「環境リスク認知に関する調査研究2」, リスク研究学会, 1997. 11
- 土田昭司・広瀬弘忠・高嶋のぞみ・武長智子・田島立子・森延律子・山崎みく・内山巖雄・村山留美子・石塚智一・中畝菜穂子, 「環境リスク認知に関する調査研究3」, リスク研究学会, 1997. 11
- 広瀬弘忠・高梨靖恵・石塚智一・中畝菜穂子・土田昭司, 「エイズ意識と行動に及ぼすメディアの役割」, リスク研究学会, 1997. 11
- 岩坪秀一, 設問解答率分析図による試験問題評価について, 第65回日本統計学会講演報告集, 23-24, 1997. 7
- 岩坪秀一, 学校教育多様化時代における学習効果の評価技法について, 教育学関連学協会連合第5回全国大会講演論文集(第一分冊), 459-462, 1997. 9
- 岩坪秀一, 大学入学者選抜方法改善研究についてー試験問題作成を中心として, 金沢大学入試制度専門委員会, 1997. 12
- 岩坪秀一, 良い試験問題を作るための統計的手法の利用について, 岡山大学環境理工学部セミナー, 1998. 1
- Uchida, T., Categorical perception of Japanese moraic phonemes, 134th meeting of the Acoustical Society of America, 3094, 1997
- Tsuzuki, T., Uchida, T., Yukihiro, R., Hisano, M., & Tsuzuki, K., Effects of syntactic information on semantic access of ambiguous verbs in comprehending an auditorily presented sentence, Abstract of the 8th international conference on cognitive processing of Asian language & symposium on brain, cognition, and communication in Nagoya, 92, 1997
- 内田照久, 日本語特殊音の認知に関連した定常的音声区間の持続時間に対するカテゴリー的知覚, 日本音響学会平成10年度春季研究発表会講演論文集, 379-380, 1998
- Tsuzuki, T., Uchida, T., Yukihiro, R., Hisano, M., & Tsuzuki, K., Effects of syntactic information on disambiguation of homophonic Japanese verbs, using a cross-modal priming task, Abstract of the 2nd Japanese

- conference on memory, 29, 1998
- 小野 博, 外国人子女を対象とした母語力評価とその重要性, 異文化間教育学会, 第18回大会抄録集, 138-139, 1997
- 小野 博他, 外国人子女の来日時の母語力及び教科の達成度と日本語習得の関係, 平成9年度日本語教育学会秋季大会予稿集, 135-140, 1997
- 小野 博, 中国語の力の保持と日本語の習得, 平成9年度中国帰国児童・生徒教育研究会, 東京都立教育研究所, 1997. 7
- 小野 博, 第二言語の習得, 平成9年度外国人子女等日本語指導講習会, 文部省教育助成局 国立婦人教育会館, 1997. 8
- 小野 博, 言語能力を測るテストの妥当性とは?, 外国語としての日本語能力の測定 第4回国際シンポジウム(パネル討論), 筑波大学留学生センター, 1997. 8
- 小野 博, バイリンガルと日本語教育, 第9回日本語教育方法研究会, 1997. 9
- 小野 博, 国際化への対応と外国語教育, 北海道教育委員会英語教育(高等学校Ⅱ)研修講座, 北海道教育研究所, 1997. 10
- 佐藤広志, 戦前の学位制度に関する若干の考察, (大学史研究会第20回研究セミナー口頭発表), 1997. 12
- 鈴木規夫, テスト3の分析, 総合試験に関する研究会, 1997
- 林 篤裕・馬場康維, ニューラルネットワークを利用した入試データ解析の試み, 第11回日本計算機統計学会大会大会予稿集, 90-93, 神奈川県平塚市, 1997. 5
- 林 篤裕・馬場康維, ニューラルネットワークを利用した入試データの解析例, 数理統計学における情報抽出の理論と応用に関する研究(科研シンポジウム), 研究集会配布資料, 1-6, 札幌市, 1997. 11
- 藤芳 衛・石田 透・山口雄仁・澤崎陽彦・橘高恭子, 点字科学記号の統一(案), 日本特殊教育学会第35回大会発表論文集, 20-21, 1997
- 山口雄仁・藤芳 衛・石田 透・澤崎陽彦, 点字理科表記の国際比較とUJBCにおける取り扱い, 日本特殊教育学会第35回大会発表論文集, 22-23, 1997
- 澤崎陽彦・関戸直明・石田 透・山口雄仁・藤芳 衛, 現行日本語点字記号の多義性について, 日本特殊教育学会第35回大会発表論文集, 24-25, 1997
- 平 直樹, 作文評価の専門性に関する実験的検討, 日本心理学会第61回大会発表論文集, 366, 1997. 9

- 平 直樹・スコット寿美・笠居昌弘, Rule Space Methodologyによる日本語語彙理解テストの分析, 日本教育心理学会第39回総会発表論文集, 356, 1997. 9
- 岸 学・森 敏昭 (企画者), 佐藤公治・高橋 登・平 直樹 (話題提供者), 竹村信治・岩永正史 (指定討論者), 日本教育心理学会第39回総会準備委員会企画シンポジウム 教育心理学と教科教育との対話ー国語科ー, 日本教育心理学会第39回総会発表論文集, S14-S15, 1997. 9
- 前川眞一・菊地賢一, Tuckerの等化法の等百分位法への拡張について, 日本行動計量学会第25回大会発表論文抄録集, 160-161, 1997. 9
- 前川眞一, パラメタの推定, 日本行動計量学会春の合宿セミナー, 1998.3
- 前川眞一, 項目反応理論とは, 日本行動計量学会春の合宿セミナー, 1998.3
- 前川眞一, SASによる多変量データの解析, 第5回心理測定研究セミナー, 1998
- 前川眞一, SASによる多変量データの解析, 日本SASユーザー会, 1998
- 前川眞一, 分位点差縮小法を行うためのSAS擬似プロシージャPROC1 PRMの使い方 (部内資料), 1998
- 柳井晴夫, 大学の専門分野の適性について, 入協関東甲信越大会 (埼玉大学), 1997. 5
- 柳井晴夫・鈴木規夫, 平成 6, 7, 8 年度の合否入れ替わり率の分析, 国立大学入学者選抜研究連絡委員会, 第18回大会, 6-9, 1997. 6
- 柳井晴夫, 最近の大学入試をめぐって, 日本進路指導学会セミナー講演, 1997. 7
- 柳井晴夫, 偏対応分析の多重対応分析への拡張, 第25回日本行動計量学会講演, 1997. 9
- 柳井晴夫, 大学入試と進学適性, 大学審議会大学入試に関する専門委員会 (講演), 1998.2, 文部省
- 柳井晴夫, 「多変量解析とは何か」「線形数学の基礎理論とその多変量解析への応用」, 日本行動計量学会, 春の合宿セミナー, 1998.3
- Yanai, H., & Kikuchi, K., The orthogonal projector onto the intersection of subspaces, presented at the sixth international workshop of Matrix and Statistics, Istanbul, Turkey, 1998.3
- Takane, Y., & Yanai, H., On oblique projectors, presented at the sixth International Workshop of Matrix and Statistics, Istanbul, Turkey, 1998.8
- 山村 滋・平 直樹, オーストラリア・クイーンズランド州の高校成績を利用

- した大学入学者選抜制度, 国立大学入学者選抜研究連絡協議会第18回大会研究発表予稿集 (取扱注意), 32-37, 1997. 6
- 山村 滋・平 直樹, オーストラリア・クイーンズランド州の高校成績を利用した大学入学者選抜制度, (国立大学入学者選抜研究連絡協議会第18回大会), 1997. 6
- 山村 滋, イギリスにおける各地方教育当局の中等学校進学制度の分析ー学校選択の自由化政策下での全国的把握と制度設定の理念ー, (日本教育制度学会第5回大会), 1997. 11
- 山村 滋, 米国におけるアドミッション・オフィスについて, (大学審議会・大学入試に関する専門委員会 (第25回)), 1997. 11.19